

平成 22 年度予算の概要

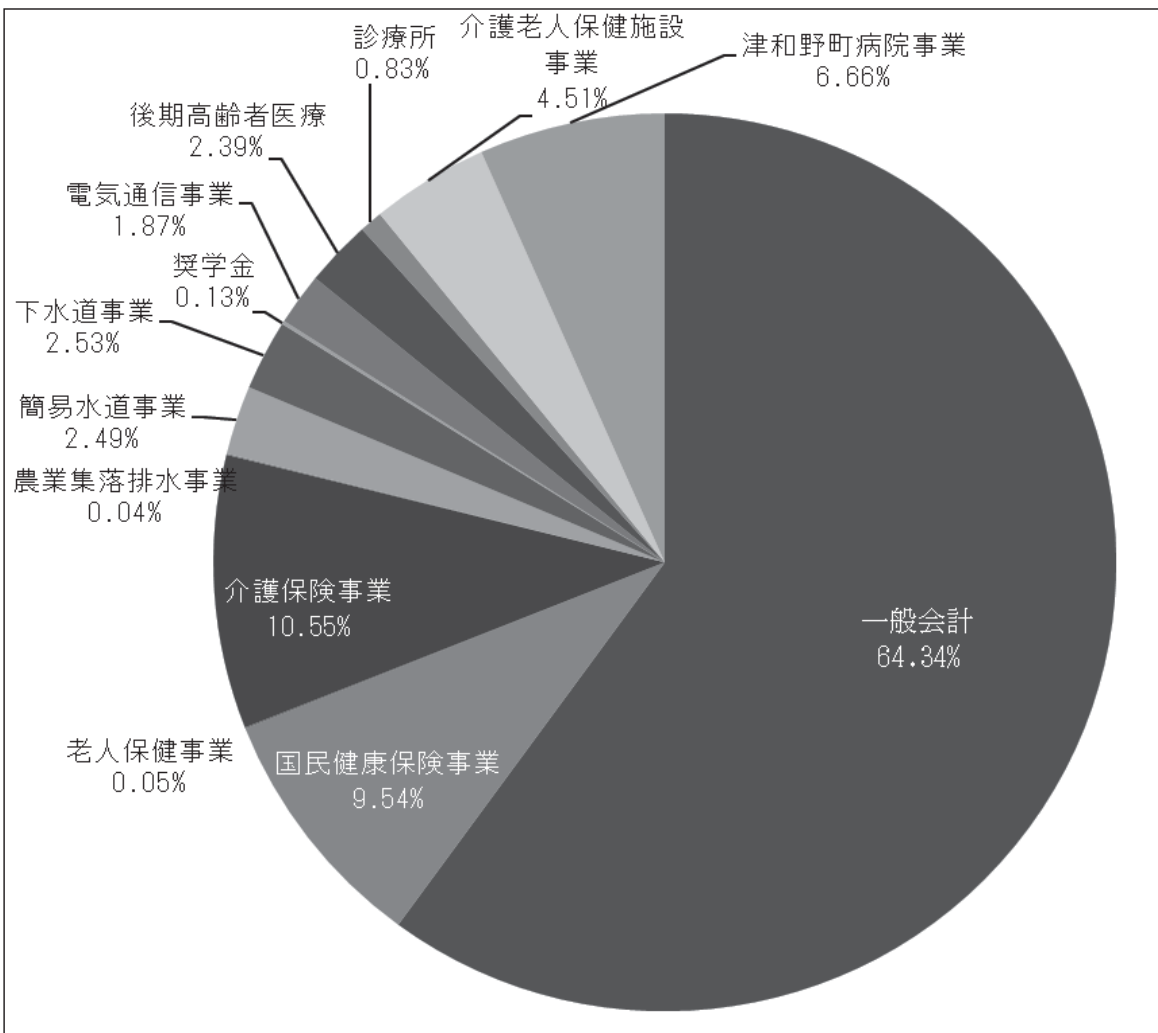
■全会計予算 121 億 2,392 万円（前年に比べ 4 億 5,112 万円の増額）

〈内訳〉

一般会計	72 億 8,425 万円
国民健康保険事業	10 億 8,006 万円
老人保健事業	18 万円
介護保険事業	11 億 9,398 万円
農業集落排水事業	534 万円
簡易水道事業	3 億 145 万円
下水道事業	3 億 687 万円
奨学金	1,552 万円
電気通信事業	2 億 2,732 万円
後期高齢者医療	2 億 9,013 万円
診療所	1 億 53 万円
介護老人保健施設事業	5 億 1,064 万円

津和野町病院事業

収益的収入	6 億 9,623 万円
収益的支出	7 億 2,356 万円
基本的収入	8,204 万円
基本的支出	8,409 万円

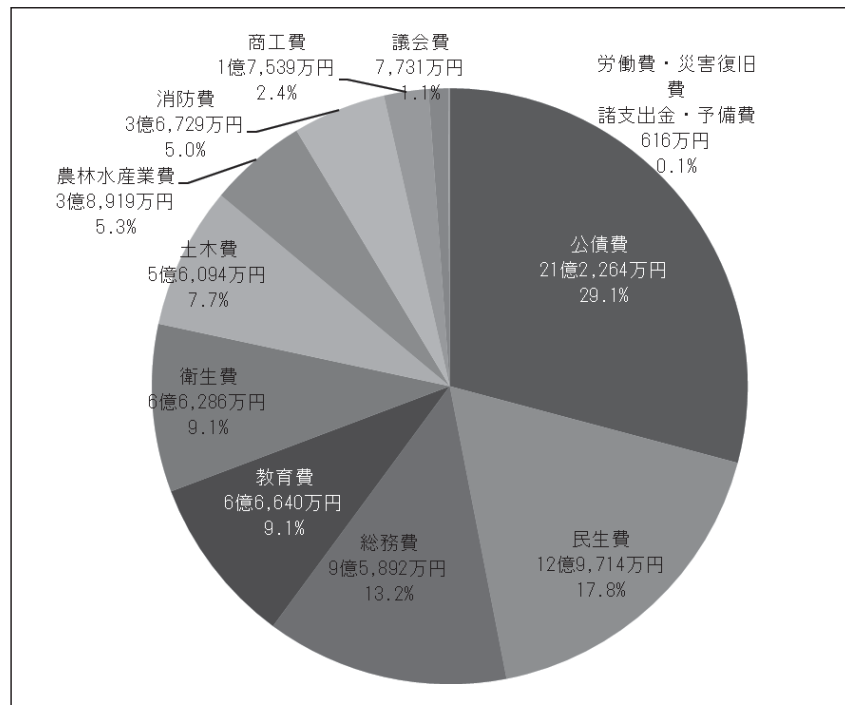


○平成 22 年度一般会計歳出予算の内訳

歳出予算額 72 億 8,425 万円

平成 22 年度の予算額は、前年に比べ 2 億 7,333 万円 (3.9%) の増額になりました。科目では公債費(借入金の返済)が最も多く、民生費、総務費と続きます。前年に比べ、公債費、教育費、土木費、議会費が減少し、その他の科目では増加しています。

※人件費は各科目に振り分けて計上しています。



○平成 22 年度一般会計歳入予算の内訳

歳入予算額 72 億 8,425 万円

平成 22 年度における一般財源見込み総額は、5,545,000 千円です。この中で、地方交付税は、特別枠、地域活性化・雇用等臨時特別費に基づく増額等があり、この点については前年度に比べ明るい兆しです。

町税については、総額で 16,259 千円の減額見込みですが、国の説明を根拠として、地方交付税不足分の補填となる臨時財政特別債を、155,000 千円の増額で見込んでいます。

